

滋賀県立総合病院広報誌

FACE

第4号

2022.6

正直な診療で
幸せを届ける





心臓血管外科チーム



胸部大動脈瘤人工血管置換後 CTA 画像



ここが自分を最大限生かせる場所です

幸せには色々あって、感じる閾値^{いきち}は人によって違います。ただその感覚は長続きせず普通になってしまいます。病気が治って楽になるのも大きな幸せです。普段は感じませんが、健康で日常が過ごせるだけでも本当は幸せなのです。困って来られた患者さんの期待に応えられるよう最善を尽くすことはやりがいがあります。良心に従って正直な診療ができることも幸せです。不条理なことをする必要はありません。患者さんと家族の笑顔が見られる医療を心がけています。格言にあります、「一生幸せでいたいなら正直でいることだ。」

〔副院長経歴〕

山田 知行 (やまだ・ともゆき)

- 1985年 大阪市立大学医学部卒業
- 1985年 京都大学心臓血管外科入局
- 1986年 静岡県立総合病院心臓血管外科
- 1993年 京都大学心臓血管外科 (医学博士取得)
- 1996年 医仁会武田総合病院心臓血管外科
- 1998年 武田病院心臓血管外科
- 2002年 大阪赤十字病院心臓血管外科
- 2004年 滋賀県立成人病センター (現総合病院) 心臓血管外科
- 2013年 岡村記念病院心臓血管外科
- 2017年 滋賀県立成人病センター (現総合病院) 心臓血管外科科長
- 2021年 同院副院長・心臓血管外科科長